

経済レポート

令和5年7月11日 2937号
(昭和39年4月22日第三種郵便物認可)

2023年 7/11
(火曜日発行)

令和5年7月11日
2937号 (第三種郵便物認可)

経済レポート

ウの目タカの目

佐々木照雄氏お別れの会

オタフクソウスの元社長、佐々木照雄氏の「お別れの会」が先月30日、市内のホテルで行われた。

2月21日、89歳をもって逝去した佐々木照雄氏は、同社創業者である佐々木清一氏の5男として昭和8年に誕生した。同28年にオタフク醸造酢に入社と同時に工場長に就任。その後

同社常務取締役となったのちオタフクソウスに社名を変更。同社取締役副社長、代表取締役社長

に就任。その後同社常務取締役となったのちオタフクソウスに社名を変更。同社取締役副社長、代表取締役社長

感謝」とあり、「父親の生き方に少しでも近づけるよう、この言葉を実践していきたいですね。誠の努力をすれば、必ず報われると信じております。現在があるのは大自然、



長を歴任したのち、副会長、技術顧問を経て、平成21年からは相談役として活躍していた。

社長在職時の平成8年弊誌に揮毫頂いた色紙には、三訓。誠実・努力・

先祖、多くの皆さんのお陰であると、いつも感謝しております」と記されていた。

故人を偲ぶ参列者の献花の列が、絶え間なく続いていた。合掌

後に続く誰かのため

コールセンター運営のウイング(池田政之社長)は先月24日、初となる講演会を開催し、大盛況だった。



働く女性を応援する活動の一環として、ダイヤ

ル・サービスの今野由梨社長を招いての「ベンチャーの母に勇気と希望を学ぶ『新たな自分』に挑戦したいあなたに」がそれ。世界のリーダーたちから「ベンチャーの母」

「国境なきお母さん」と慕われている彼女の半生と活動を話してもらったもの。「ベンチャーは、新しい時代の新しいものを切り拓いていくもの。お金や利益のためだけでは、

厳しい時代がきたら潰れますよ。頑張りぬくのは後に続く誰かのため。その人たちのために、自分を苦勞しても新しいものを切り拓いていくのがベンチャーです。これだけは忘れないでね」という言葉に説得力があった。

事実、彼女は様々な法規制と戦いながら、赤ちゃん110番や子ども110番などの電話相談サ

延宝三年創業



白牡丹酒造株式会社

ビスを世に送り出している。

ちなみに当日は、会場に264人、オンラインでは米国・ドイツ・韓国・中国の人たちを含め245人が参加したそうだ。

ごぜん様さま受賞

RCCラジオが制作した「平成ラヂオバラエティごぜん様さま5000回記念 超感謝祭」(昨年8月放送)が、2023年日本民間放送連盟賞中国・四国地区ラヂオ番組部門審査会において、